

京福バス株式会社

取組内容詳細 及び 現地調査状況

1. ごみの削減・再資源化の推進

- ・社内資料や会議資料のペーパーレス化
- ・OA用紙などの裏面の利用
- ・OA用紙や機密書類、シュレッダーなどの紙ごみをリサイクル業者へ引き渡し
- ・書類をスキャナーし、電子化して保存



OA用紙の裏面を積極的に活用し、紙ごみの削減に取り組んでいる。



紙ベースの文書をスキャナーして電子化保存している。



個人情報を含んでいる機密書類等はシュレッダーで裁断して古紙業者に搬入している。

2. 生ごみの削減・再資源化の推進

- ・社内で発生する生ごみは水気を切ってから出している



社内での生ごみはシンクに三角コーナーを置いて、水気を切ってから廃棄している

3. 事業所ごみの再使用、再資源化の推進

- ・ごみ分別表を排出場所や回収容器等に掲示し、従業員等へ啓発
- ・飲料容器（びん・缶・ペットボトル等）ごとの回収箱を設置し、個別に回収
- ・事業所内で使われていない備品・消耗品を他の部署など再使用できる仕組みづくり



分別品目が判別できるように回収箱を設置し、再資源化に取り組んでいる。

4. 使い捨て用品の使用自粛

- ・仕入れの商品の搬送時に繰り返し利用できる容器等を使用



透明袋やマジックの中身だけを取りかえられるもので繰り返し利用できる容器等を使用している。

6. オフィス内の分別回収の実施

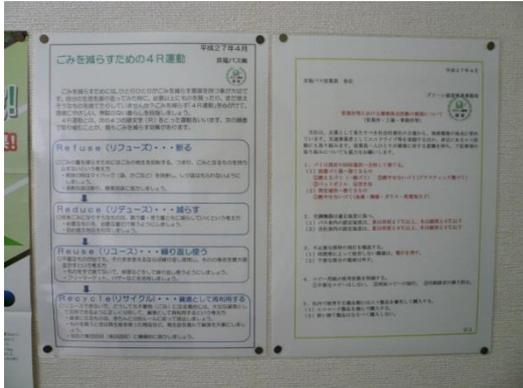
- ・使用済み製品や資源物（缶・びん・ペットボトル）、充電式電池、インクカートリッジなどを実施



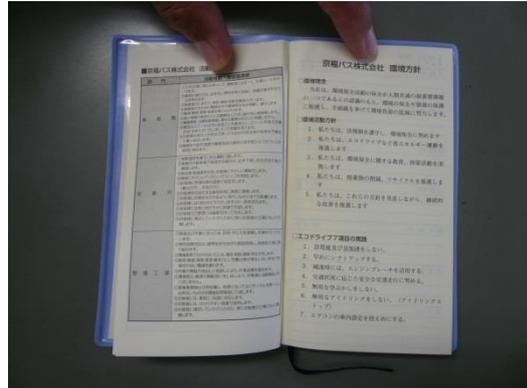
缶・びん等の資源物回収も積極的に行っている。

7. オフィス内でのごみ削減・再資源化啓発

- ・ごみ削減やリサイクル推進のための職場ルールの作成、内部組織の設置
- ・ごみ削減やリサイクル推進に関する担当者の配置



ごみ削減の4R運動を展開し、従業員に取組内容を掲示して啓発している。



環境指針を掲載した従業員手帳を常時携帯し、環境保全を組織的に行っている。

9. オフィス内のごみ発生量等の把握

- ・紙などの購入量や使用量を管理し、従業員にその状況を周知

10. 環境へ負荷が少ないシステムの導入

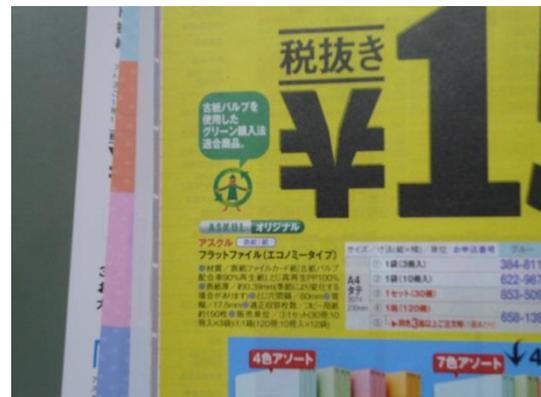
- ・LED照明、高効率機器の導入

11. 環境に配慮した商品の購入又は製造・販売

- ・エコマーク製品やグリーンマーク製品、グリーン購入法に基づく文具・事務用品等を購入



グリーン購入法総合評価ランク80の商品を購入している。



グリーン購入法適合商品を積極的に購入している。

12. 社会貢献活動等の実施

- ・地域の清掃活動等に参加または実施

活動実績



あいさつ・清掃活動

実施日：毎週水曜日
参加人数：4～6名
場所：福井駅西口広場



あいさつ・清掃活動

実施日：2019年2月20日(水)
参加人数：4名+済生会病院の方1名
場所：福井県済生会病院



日之出地区清掃活動

実施日：2019年2月25日(月)
参加人数：11名
場所：福井市日之出地区



あいさつ活動

実施日：2019年1月29日(火)
参加人数：13名
場所：京福バス各事業所（福井営業所・坂井営業所・丸岡バスターミナル・福井整備工場）



バス停設備清掃活動

実施日：2019年1月24日(木)
参加人数：4名
場所：清水プラント3待合所